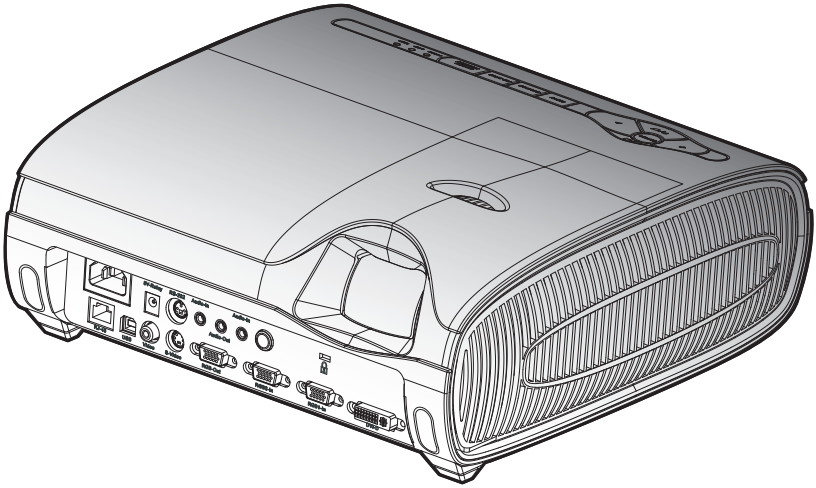
スーパークロス投射システム
SCP715/SCP740/SCP717

取扱説明書



重要な注
この製品を使用する前に、「製品の安全ガイド」と関連するマニュアルを読んで、この製品を正しく使用してください。お読みになった後は、本書を保管して、必要に応じて参照してください。

www.3m.com/meetings

スーパークロス投射システム
取扱説明書
© 3M 2008. 版権所有
78-6971-1396-3

3M連絡先
機器が足りなかったり損傷した場合、または技術的質問がある場合、次の情報を参照して取り付けを完了してください。

顧客サービス – 1-800-328-1371（米国）

SCP 700 シリーズ保証声明

保証の制限

- 3M SCP700 シリーズプロジェクター（以下「3M 製品」）はご購入日から 3 年間または 4,000 時間の使用のうち、どちらか早い方に対して、材質または仕上がりに欠陥がないことを保証いたします。
- 3M 製本のその他のアクセサリ（適用可能なモジュラー構成に入っているアクセサリ）は、壁マウント、天井マウント、デジタル注釈センサー、入出力装置を含め（ただし、プロジェクターランプを除く）、ご購入日から 1 年間、材質または仕上がりに欠陥がないことを保証いたします。
- 「3M 製品」のランプコンポーネントは「3M 製品」のご購入日から 90 日間、または 180 時間のランプ使用のうち、どちらか早い方に対して、材質または仕上がりに欠陥がないことを保証いたします。 この保証書は部品に対してのみ有効で、ランプに対する認可された保証請求を行う場合、お客様の唯一の法的救済はお客様の住所まで代替製品をお届けすることに実行されます。
- モジュラー構成の一部として販売されなかったオプションの製品アップグレードとアクセサリは、個別の保証が適用されます。

上記の保証は排他的であり、商業的価値、特定目的への適合性、または業界の慣行または商習慣を含め、明示的または黙示的保証または条件の一部またはすべての代わりに行われます。

「3M 製品」が適用可能な保証期間以内に上記の保証に準拠できなかった場合、お客様の唯一の法的救済は「3M 製品」の交換または修理、または「3M 製品」のご購入金額の返金のいずれかで行われます。 交換されたすべての部品または製品の所有権は、3M に帰属します。 製品を修理する場合、3M は欠陥部品を新しいまたは使用済み部品で修理いたします。「3M 製品」を交換する場合、3M は「3M 製品」を同じまたは同等のモデルと、また新しいまたは修理済み「3M 製品」と交換いたします。 承認された保証請求の場合、代替「3M 製品」の保証は、上記の「3M 製品」に関する保証期間の残りの期間に対してのみ適用されます。 保証サービスの場合、最初にご購入された日付の入った領収書を提示する必要があります。これがない場合、保証の開始日を定める製造コード日を使用できます。 以下は、上記の保証から除外されます。

a. この保証は、不適切な保管、誤使用、不正使用、事故、公共的破壊行為、不適切な取り付け、怠慢、不適切な発送、戦争行為、火災、洪水、落雷などの災害、不適切な電流、ソフトウェア問題、非3M 製品との常用のやりとり、または3M 公認のサービスプロバイダによらない修理、怠慢または手違いによる損傷を通して変更されまたは損傷した「3M 製品」には適用されません。 通常の損傷は保証の対象とはなりません。
b. 「3M 製品」は通常の室内環境で操作するように設計されています。 この保証は、次の環境以外

© 3M 2008. 版権所有

で使用された「3M 製品」には適用されません。

- o 100V-240V AC、50/60 Hz
- o 16° ～29° C
- o 10～80% RH (結露しないこと)
- o 海抜0～1828m 以上の高度
- o 高いレベルの煙または粒子を含む環境

c. 空気取り入れ/排出孔の前には、詰まる可能性のあるものや天井取付や他の取り付けに起因する障害物を含め、障害物をいっさい置かないでください。 換気が不十分だと「3M 製品」が故障したり損傷する原因となり、「3M 製品」の保証も無効となります。
d. この保証は、「3M 製品」の取り外し、洗浄または取り付け、「3M 製品」に対して行われた調整(機械的または電気的)、またはランプや空気フィルタのような顧客による交換可能な部品の交換などに要した、追加の費用には適用されません。
e. この保証は、製品の通常使用に対してのみ適用されます。 1 日 24 時間の使用または過度の頻繁な使用は損傷の原因となり、通常の使用とは見なされません。
f. この保証はランプ以外の消耗品(フューズなど)には適用されず、下記に示したものに対してのみ適用されます。
g. この保証は譲渡できません。
h. 3M ラベルまたはロゴまたは関連するラベルまたはシリアル番号が取り除かれている場合、3M は保証サービスに対して責任を負いません。ただし、パートナーシップ要件によるプライベートラベリングの目的で、事前に書面による取り決めがある場合を除きます。
i. この保証は、保証修理のために「3M 製品」を発送する際に被る郵便料金、保険、または輸送費には適用されません。 上記の費用は顧客の責任です。 請求された欠陥が修理中に確認または再現できない場合、顧客はかかった費用に責任を負う必要があります。 保証アップグレードに「変更」修理が含まれる場合、請求された欠陥が技術者により確認または再現できない場合、顧客は「コールアウト」費用を払う責任があります。

適切な 3M 製品マニュアルに含まれる指示に従わなかった場合、または3M の意図する使用説明に従って使用しなかった場合、すべての保証と制限賠償は無効になります。

マニュアルで明確に記載されている場合を除き、3M は 3M 製品の性能、使用または使用できないことに起因する間接的、付随的、特殊時または結果的損害 (利益、所得または事業の損失を含む) に責任を負いません。 この制限は、損傷に要求される法理論にかかわらず適用されます。

保証サポートの場合、製品を返送する前に、最寄りの 3M オフィスまたは 3M 公認のサービスプロバイダに電話または手紙で RMA # (製品返品確認番号) をお求めください。 お客様が米国本土にお住まいの場合、3M 顧客サービスまで電話 (800-328-1371) または電子メール (meetings@mmm.com) をお寄せください。

© 3M 2008. 版権所有

3M が問題を修正するために実行すること。

- 「3M 製品」を修理する必要が生じた場合、3M では製品を梱包していた箱とまたは同等の箱にしっかりと梱包し、最初の購入日の入った証明書を添えて、3M サービス販売店または 3M サービスセンターに持ち込むか返送するようにお客様に求めます。
- 3M は、部品代または人件費を含めずに、欠陥製品を修理または交換いたします。「3M 製品」の返却は 3M の費用で行います。
- 保証サービスに「3M 製品」または部品の交換が含まれる場合、交換されたアイテムは 3M に帰属します。
- 交換される「3M 製品」または部品は新品の場合もあれば、3M 基準の品質に合わせて修復された製品の場合もあり、また外観と品質が同等の別のモデルと交換する場合もあります。
- 保証される「3M 製品」または部品の交換に関する 3M の責任は、「3M 製品」の最初の小売価格を超えないものとします。 交換された製品または部品には、この保証の制限の対象となる製品の残りの保証期間が与えられます。 ただし、交換されたそれぞれのランプに対しては、上記の 90 日の制限保証が適用されます。

© 3M 2008. 版権所有

3M ロゴ、および 3M は 3M Company の商標です。

重要な通知

3M の製品に関する声明、技術情報、および推奨はすべて信頼性があると信じられる情報に基づいていますが、精度と完全性については保証いたしません。この製品を使用または実装する前に、目的とする用途または状況に適合するかどうかを評価し、判断する必要があります。かかる使用または実装に関連するリスクと責任は、すべてユーザーが負うものとします。3M の現在の出版物に含まれない製品に関連する声明、または注文書に含まれる反対の声明は、3M の権限を付与された役員により明示的に、書面で同意されない限り、効力はありません。

版権所有。著作権法の適用を受けている本書のいかなる部分も、3M Projection Systems Department の書面による事前の許可なしには、いかなる条件下でも、また画像、電子的、機械的、複写、録音、その他のいかなる手段によっても、コピー、検索システムへの記憶を行うことができません。

目次 1
使用上のご注意 2
安全上のご注意 2
重要な注 6
はじめに 7
製品の特長 7
パッケージ内容 8
製品の各部名称 9
本体 9
コントロールパネル 10
接続端子 11
リモコン（マウス機能付き） 12
設置方法 13
プロジェクタの接続 13
コンピュータ/ノートパソコンとの接続 13
ビデオ機器との接続 14
プロジェクタの電源オン/オフ 15
プロジェクタの電源を入れる 15
プロジェクターの電源を切る 16
LED インジケータ 16
投写映像の調整 17
プロジェクタの高さを調整する 17
プロジェクタのフォーカスを調整する 18
3M スーパークロス投射システム SCP715/SCP717 投写映像サイズと投写距離 18
3M スーパークロス投射システム SCP740 投写映像サイズと投写距離 19
ユーザーコントロール 20
コントロールパネルおよびリモコン 20
オンスクリーンメニュー 23
操作方法 23
メニューツリー-1/2 24
メニューツリー-2/2 25
情報 26
プロジェクション設定-1/3 27
プロジェクション設定-2/3 29
プロジェクション設定-3/3 31
イメージ-1/2 32
イメージ-2/2 35
LAN 37
セキュリティー 41
付録 43
故障かなと思ったら 43
ランプの交換 47
互換モード 48
RS232 プロトコル機能リスト 49
規制と安全に関する通知 52

© 3M 2008. 版権所有

安全上のご注意

本製品を安全に正しくお使いいただくために、本取扱説明書に記載のすべての警告、注意事項、メンテナンス方法をお守りください。

⚠ 警告

- ランプ点灯中は、プロジェクタレンズをのぞかないでください。強力な光線により、視力障害が引き起こされる恐れがあります。
- 目を損傷する原因となるため、リモコンのレーザー光線を見つめたり、レーザー光線を人の目に当てたりしないでください。このリモコンには、放射線を放出するクラス II のレーザーが装備されています。
- 火災や感電の原因となるため、本製品を雨や湿気にさらさないようにしてください。
- 本製品のカバーを外したり、本体を分解したりしないでください。感電する恐れがあります。
- ランプを交換する際は、本体の熱が冷めてから行い、取扱説明書に記載の指示に従ってください。
- 電源コードやデータケーブルは、踏みつけられないように配置してください。
- ランプの交換指示で指定された場合を除き、ねじは取り外さないでください。
- プロジェクタを使用しない場合、ランプを交換中、洗浄中は、電源コードを抜いてください。
- 電源を「OFF」（オフ）に切り替え、コンセントからプラグをのいた後に、ランプを交換してください。プラグをつかんで引っ張り、取り外します。
- プロジェクタを修理しないでください。ランプカートリッジ以外に、プロジェクタ内部にはユーザーが修理できる部分はありません。

© 3M 2008. 版権所有

⚠ 警告

- 定期的ランプの交換以外で、プロジェクタを修理しないでください。修理は、3M が公認したサービスプロバイダにのみ依頼してください。投射ランプアセンブリを除いて、装置内部に修理可能な部分はありません。
- 修理の場合は、3M の公認したサービスプロバイダに連絡してください。
- このプロバイダを改造しないでください。
- 水やその他の液体がプロジェクタに入らないようにしてください。
- 湿った環境または屋外でこのプロジェクタを使用しないでください。
- 保護者の付き添っていない子供の回りでこのプロジェクタを使用しないでください。
- 電源コードが損傷した場合、交換してください。
- プロジェクタが損傷した場合、3M 公認のサービスプロバイダに連絡してください。
- このプロジェクタは、アースされたコンセントに接続してください。
- 延長コードは、プロジェクタの定格以上のアースされたものを使用してください。
- 壁への取り付けが必要な場合、3M ブランドの壁取り付けハードウェアキットのみを使用してください。
  - 3M 壁キットの取り付けは、専門技師のみに依頼してください。
  - 3M 壁キットを取り付けるときは、取り付け指示で説明したように、適切な取り付け手順に従ってください。
- 装置は、平らで、丈夫な、水平面で常に使用してください。
- 使用する前に、取扱説明書をお読みください。ランプカバーのねじ以外のねじを取り外さないでください。換気口は塞がないでください。

© 3M 2008. 版権所有

⚠ 警告

- ランプ交換に関する注意事項。ねじを取り外す前に、電源ケーブルを抜いてください。内部は熱くなっています。ランプを交換する前に、1 時間冷却してください。取り扱いには注意を払ってください。爆発の危険があります。取扱説明書を参照してください。
- コンセントからプロジェクタを抜き、ランプを 60 分間冷却してから交換してください。
- 30 以上待ってランプアセンブリが冷却したのを確認してから、交換してください。
- ランプモジュールは割れやすいため、常に注意して取り扱ってください。
- ランプが破裂した場合、3M 公認のサービスプロバイダに電話を掛けて修理を依頼してください。破裂したランプはユーザーで修理できません。
- ランプが破裂した場所は、よく換気してください。ランプは高い圧力と温度で作動します。
- ランプ交換メッセージが表示されたら、ランプモジュールを交換してください。
- 一度使用されたランプモジュールでランプモジュールを交換しないでください。
- Hg: ランプには水銀が含まれています。ごみ箱に捨てないでください。地方自治体または国の法または条例に従って廃棄してください。www.lamprecycle.org を参照するか、1-800-328-1371 に電話を掛けてください。
- 破裂したランプ破片に触れた場合、水でよく手を洗ってください。
- ランプが破裂した場所は、よく換気してください。ランプは高温で作動します。

© 3M 2008. 版権所有

⚠ 警告

- 単 3 乾電池のみを使用してください。
  - リモコンに表示されたマークに従い、電池を電池のプラス （+） とマイナス （-） の端子に合わせてください。
  - 長期間リモコンに電池を入れたままにしないでください。
  - 加熱、分解、ショート、充電したり、火または高温にさらしたりしないでください。
  - ポケットや財布に電池を入れっぱなしにしないでください。
  - 電池から液漏れした場合、目や皮膚に付かないようにしてください。
  - 使用済み電池と新しい電池を一緒に使用しないでください。
- 使用済み電池は国または地方自治体の規制に従って廃棄してください。
- ランプがオンになっている間は、プロジェクタレンズをのぞき込まないでください。
- 電池と電池カバーは子供やペットの目の届かない場所に保管してください。
- 製造元の明確な許可を受けることなく、本体に承認されていない変更や改造が行われた場合には、FCC によって与えられた、このコンピュータを使用する権利が規制される場合があります。

推奨事項:

- お手入れをするときは、プロジェクターの電源を切ってください。
- ディスプレー筐体は、中性洗剤で軽く湿らせた柔らかい布で拭いてください。
- 本製品を長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

禁止事項:

- 本体の通風用のスロットや開口部を塞がないでください。
- 本体を研磨材入りクリーナー、ワックス、溶剤などでお手入れしないでください。
- 以下のような環境下では使用しないでください。
  - 極端に気温の高い、低い、あるいは湿気の多い場所。
  - 大量のほこりや汚れにさらされる場所。
  - 強い磁場を生成する機器の近く。
  - 直射日光の当たる場所。

© 3M 2008. 版権所有

重要な注

1. 本製品は、ランプの寿命を自動的に検知します。警告メッセージが表示されたら、必ずランプを交換してください。

2. ランプモジュールを交換した場合は、オンスクリーンディスプレイの「プロジェクション設定」メニューにある「ランプカウンタのリセット」機能をリセットしてください（28 ページを参照してください）。

3. プロジェクタの電源は、必ずプロジェクタの冷却サイクルが完了してから切ってください。

4. まずプロジェクタの電源を入れた後、信号入力源の電源を入れてください。

5. ランプが寿命に近づくと、ランプはじきに切れます。また、大きな破裂音が発生することがあります。この場合、ランプモジュールを交換しない限り、プロジェクタの電源を入れることはできません。ランプを交換するには、「ランプの交換」に記載の手順に従ってください。（詳細は 47 ページをご参照ください）。

© 3M 2008. 版権所有

製品の特長

3M スーパークロス投射システム SCP715/SCP717 は XGA シングルチップ 0.7" EDLP® プロジェクタで、3Mスーパークロス投射システム SCP740 は WXGA シングルチップ 0.65" EDLP® プロジェクタです。以下のような優れた機能を備えています。

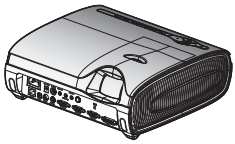
- SCP715/SCP717 - リアル XGA、アドレス可能解像度 1024 x 768 ピクセル

  SCP740 – リアル WXGA、1280 x 800 アドレス可能ピクセル
- Texas Instruments シングルチップ DLP® テクノロジ
- NTSC/NTSC4.43/PAL/PAL-M/PAL-N/SECAM/HDTV 互換（480i/p, 576i/p, 720p, 1080i/p）
- マルチオート機能: 自動捜索機能、ユーザ変更設定を自動的に保存
- 全機能対応赤外線リモコン（マウス機能付き）
- 操作が簡単な多言語対応オンスクリーンメニュー
- 高度デジタルキーストン補正（台形補正）および高品質フルスクリーン画像リスケール
- 操作が簡単なコントロールパネル
- 2W アンプ内蔵スピーカー搭載（2台）
- 多数の音声入力
- コンピュータ互換: UXGA、SXGA+、SXGA 圧縮およびSVGA、VGA リサイズ
- Mac 対応
- DVI 対応（HDCP 準拠）
- ネットワーク機能（LAN/RS232）のサポート

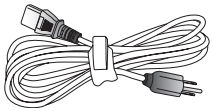
© 3M 2008. 版権所有

パッケージ内容

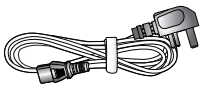
本パッケージには、プロジェクタ本体および以下の付属品が含まれます。まず、すべての付属品が揃っていることをご確認ください。万一不足品がございましたら、お手数ですが販売店までご連絡ください。



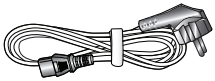
プロジェクタ



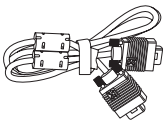
US AC 電源コード



UK AC 電源コード

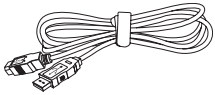


EUR AC 電源コード



VGA ケーブル

3.5mm 音声ケーブル



USB ケーブル

ワイヤレスリモコン

単三電池（2本）

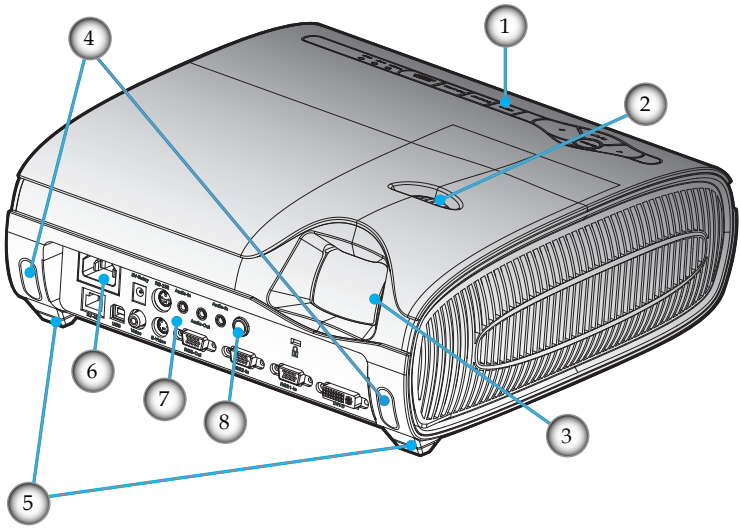
書類：

- ☑ 取扱説明書
- ☑ クイックスタートカード
- ☑ 製品の安全ガイド
- ☑ WEEE カード

© 3M 2008. 版権所有

製品の各部名称

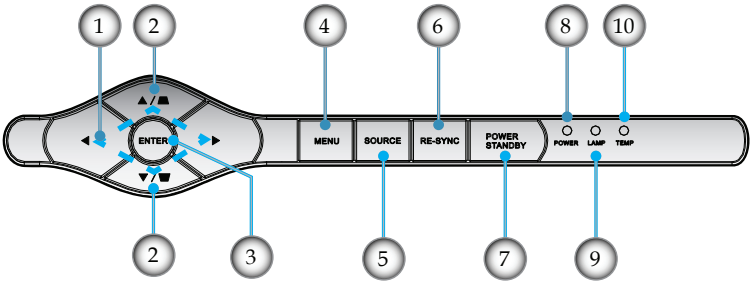
本体



1. コントロールパネル
2. フォーカスリング
3. 投影レンズ
4. エレベータボタン
5. エレベータフット
6. 電源ソケット
7. 接続端子
8. 赤外線レシーバー

© 3M 2008. 版権所有

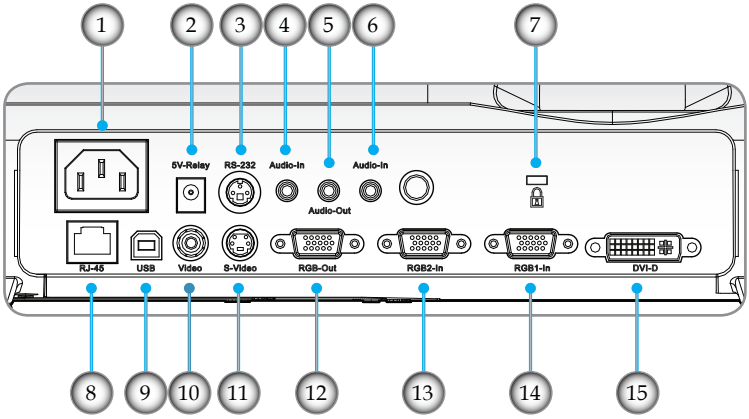
コントロールパネル



1. 4 方向選択キー
2. キーストン +/-
3. ENTER
4. メニュー（オン/オフ）
5. ソース選択
6. 再同期
7. 電源/スタンバイ
8. 電源/スタンバイ LED
9. ランプインジケータ LED
10. 温度インジケータ LED

© 3M 2008. 版権所有

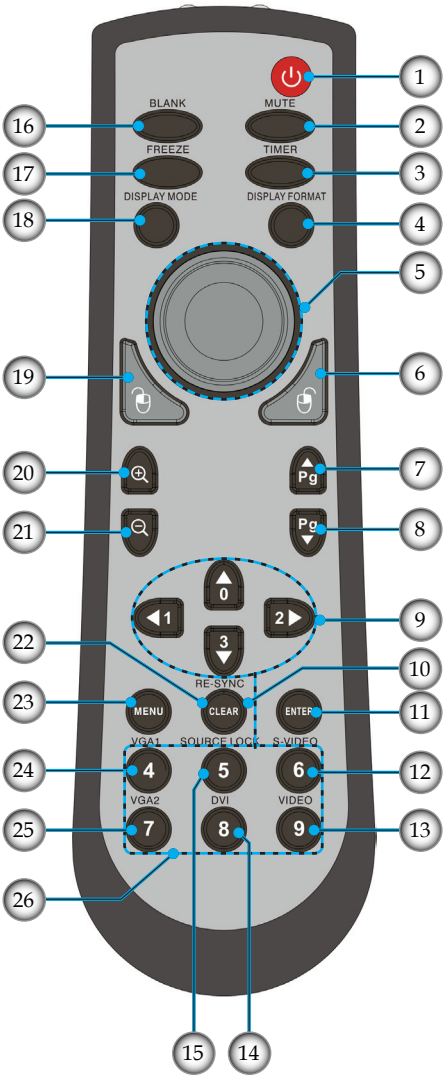
接続端子



1. 電源ソケット
2. 5V リレー端子（出力: 5VDC、2A ⊕—◉—⊖）
3. RS232 端子
4. 音声入力端子（S-ビデオまたはコンポジット用）
5. 音声出力端子
6. 音声入力端子（DVI-D または RGB1 入力または RGB2 入力用）
7. Kensington™ ロックポート
8. ネットワーク端子 RJ45
9. USB 端子（PC と接続/リモートマウス機能用）
10. コンポジットビデオ入力端子
11. S-VIDEO 入力端子
12. モニタループスルー出力端子
13. RGB2 入力端子（PC アナログ信号/HD/コンポーネントビデオ入力用）
14. RGB1 入力 SCART 端子（PC アナログ信号/SCART RGB/HD/コンポーネントビデオ入力）
15. DVI-D 入力端子（PC デジタル/HDTV/HDCP 入力）

© 3M 2008. 版権所有

リモコン（マウス機能付き）

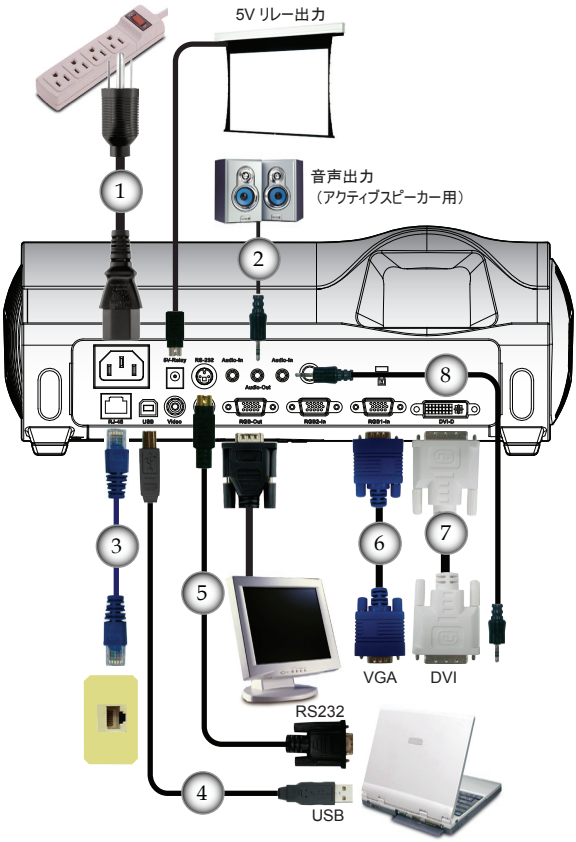


1. 電源
2. Mute（消音）
3. Timer（タイマー）
4. ディスプレー方式
5. マウス
6. マウス右クリック
7. ページアップ
8. ページダウン
9. 4 方向選択キー
10. 再同期
11. ENTER
12. S-VIDEO ソース
13. コンポジットビデオソース
14. DVI ソース
15. ソースロック
16. ブランク
17. 画面のフリーズ
18. ディスプレイモード
19. マウス左クリック
20. ズームイン
21. ズームアウト
22. クリア
23. メニュー
24. VGA1 ソース
25. VGA2 ソース
26. 数字ボタン

© 3M 2008. 版権所有

プロジェクタの接続

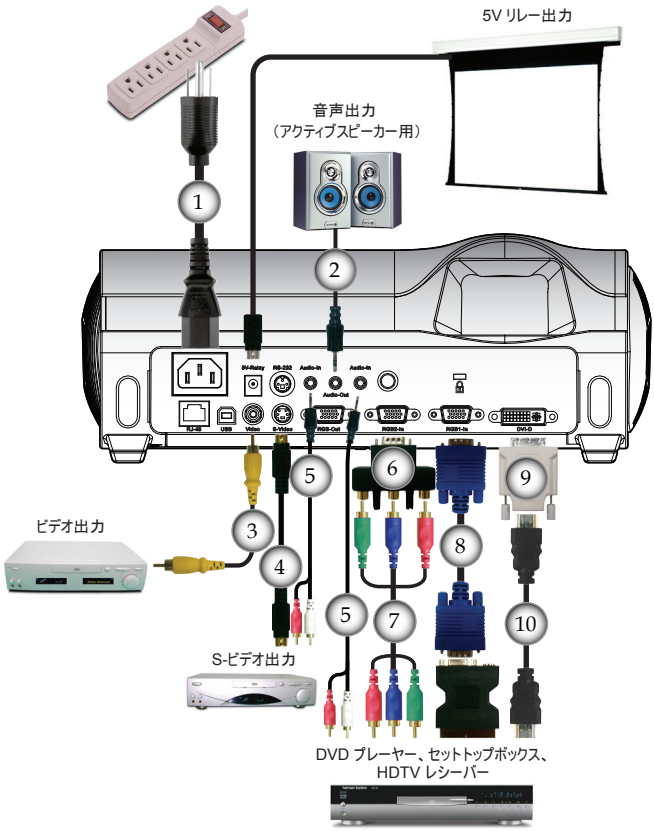
コンピュータ/ノートパソコンとの接続



1.....電源コード
2.....音声出力ケーブル
3.....RS232 ケーブル（オプションのアクセサリ）
4.....USB ケーブル
5.....RS232 ケーブル（オプションのアクセサリ）
6.....VGA ケーブル
7.....DVI 対 DVI ケーブル（オプションのアクセサリ）
8.....音声入力ケーブル（オプションのアクセサリ）

© 3M 2008. 版権所有

ビデオ機器との接続



1.....電源コード
2.....音声出力ケーブル
3.....コンポジットビデオケーブル（オプションのアクセサリ）
4.....S-VIDEO ケーブル（オプションのアクセサリ）
5.....音声入力ケーブル （オプションのアクセサリ）
6.....VGA-3 RCA コンポーネント/HDTV アダプタ（オプションのアクセサリ）
7.....RCA コンポーネントケーブル（YPbPr用）（オプションのアクセサリ）
8.....VGA ケーブル
9.....HDMI 対 DV アダプタ（オプションのアクセサリ）
10.....HDMI ケーブル（オプションのアクセサリ）

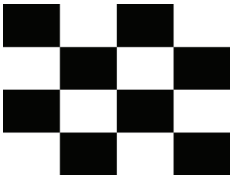
© 3M 2008. 版権所有

プロジェクタの電源オン/オフ

プロジェクタの電源を入れる

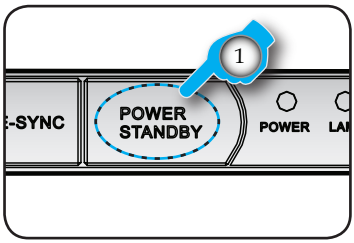
1. 電源コードと信号ケーブルが正しく接続されていることを確認します。正しく接続されている場合は、電源 LED が赤く点灯します。
2. コントロールパネルの［電源/スタンバイ］ボタンを押してランプの電源を入れます。❶ 電源 LED が緑になります。
3. ソース（コンピュータ、ノートパソコン、ビデオプレーヤー等）の電源を入れます。プロジェクタは［プロジェクション設定］メニュー内でソースを自動的に検出します。「信号源の選択」が「自動検索」に設定されていることを確認してください。

テストパターン



- 内蔵テストパターンにアクセスするには、「ブランク」ボタン、次に矢印を押します。
- 複数のソースを同時に接続している場合は、コントロールパネルの［Source（ソース）］ボタンを使用するか、またはリモコンのソースボタンを押すと切り換えることができます。

NOTE
- まずプロジェクタの電源を入れた後、信号入力源の電源を入れてください。

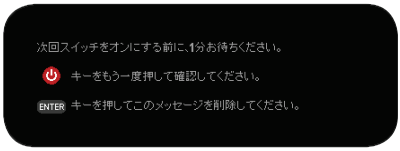


1 Power/Standby
（電源/スタンバイ）

© 3M 2008. 版権所有

プロジェクタの電源を切る

1. 「Power/Standby（電源/スタンバイ）」ボタンを押してプロジェクタのランプの電源を切ると、メッセージ



がプロジェクタの画面に表示されます。「Power/ Standby（電源/スタンバイ）」ボタンをもう一度押して確認します。

2. 冷却ファンが冷却サイクルを終了するまで約 2 秒間動作を続け、その間電源 LED は赤く点滅します。電源 LED の点滅が終了すると、プロジェクタがスタンバイモードに切り換わったことを意味します。

   スタンバイモード中は、[Power/Standby（電源/スタンバイ）] ボタンを押すだけでプロジェクタを再起動させることができます。

3. 電源コードをコンセントおよびプロジェクタから抜きます。
4. 電源を切る手順に従い、2 分間はプロジェクタを再起動しないでください。

LEDインジケータ

- [TEMP（温度）] インジケータが赤く点灯した場合は、プロジェクタが過熱状態であることを意味します。プロジェクタの電源が自動的に切れます。
- [LAMP（ランプ）] インジケータが赤く点灯した場合は、ランプに問題が発生したことを意味します。プロジェクタの電源を切って電源コードをコンセントから抜き、最寄の販売店または弊社カスタマーサービスまでご連絡ください。
- [LAMP（ランプ）] インジケータが赤く点滅した場合は、ファンが正常に機能していないことを意味します。プロジェクタの使用を中止し、コンセントから電源コードを抜いて、最寄の販売店あるいは弊社カスタマーサービスまでご連絡ください。

© 3M 2008. 版権所有

投写映像の調整

プロジェクタの高さを調整する

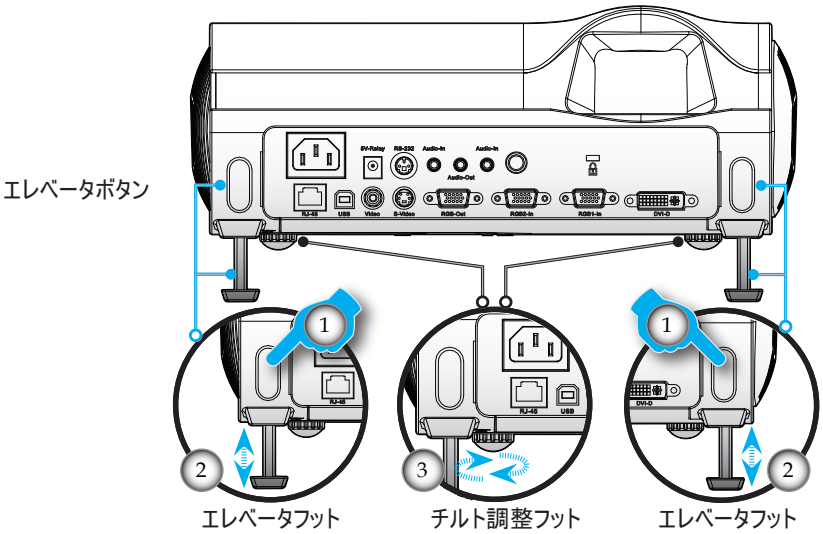
本プロジェクタには、投写映像の高さを調整するためのエレベータフットがあります。

映像を上に移動するには :

1. エレベータボタン を押します。❶
2. 映像をご希望の高さ（角度）になるまで上げたら ❷ ボタンから手を離し、エレベータフットをロックします。
3. チルト調整フット ❸ を回転してディスプレイの角度を微調整します。

映像を下に移動するには :

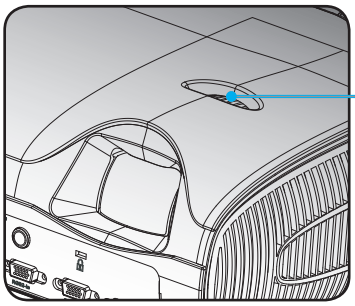
1. エレベータボタンを押します。
2. 映像をご希望の高さ（角度）になるまで下げたらボタンから手を離し、エレベータフットをロックします。
3. チルト調整フット ❸ を回転してディスプレイの角度を微調整します。



© 3M 2008. 版権所有

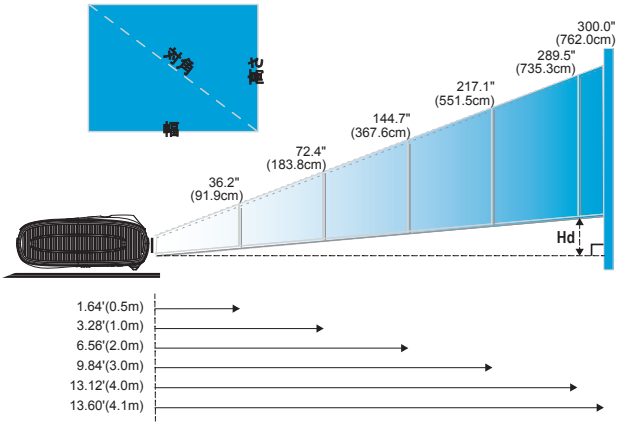
プロジェクタのフォーカスを調整する

映像にピントを合わせるには、映像がクリアに表示されるまでフォーカスリングを回します。



3M スーパークロス投射システム SCP715/SCP717 投写映像サイズと投写距離

本プロジェクタは、0.5～4.1m の距離内でピントを合わせることができます。



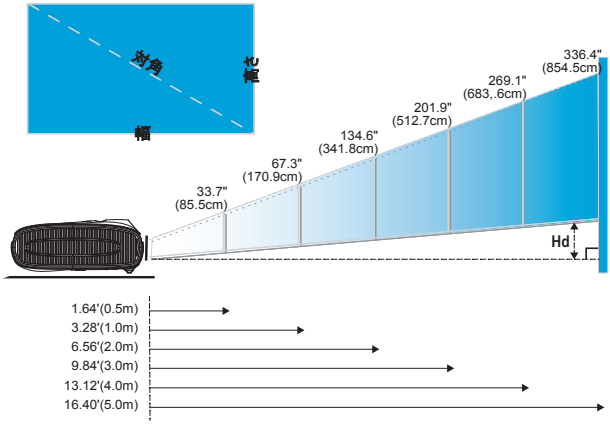
画面（対角）	36.2" (91.9cm)	72.4" (183.8cm)	144.7" (367.6cm)	217.1" (551.5cm)	289.5" (735.3cm)	300.0" (762.0cm)
画面サイズ（幅x高さ）	28.95"x 21.71" 73.5 x 55.2cm	57.90"x 43.42" 147.1 x 110.3cm	115.79"x 86.84" 294.1 x 220.6cm	173.69"x 130.27" 441.2 x 330.9cm	231.59"x 173.69" 588.2 x 441.2cm	240.00"x 180.00" 609.6 x 457.2cm
Hd	2.17" (5.5cm)	4.34" (11.0cm)	8.68" (22.1cm)	13.03" (33.1cm)	17.37" (44.1cm)	18.00" (45.7cm)
距離	1.64' (0.5m)	3.28' (1.0m)	6.56' (2.0m)	9.84' (3.0m)	13.12' (4.0m)	13.60' (4.1m)

❖ 上図はユーザ参照用の目安です。

© 3M 2008. 版権所有

3M スーパークロス投射システム SCP740 投写映像サイズと投写距離

本プロジェクタは、0.5～5.0 m の距離内でピントを合わせることができます。



画面（対角）	33.7" (85.5cm)	67.3" (170.9cm)	134.6" (341.8cm)	201.9" (512.7cm)	269.1" (683.6cm)	336.4" (854.5cm)
画面サイズ（幅x高さ）	28.54"x 17.84" 72.5 x 45.3cm	57.05"x 35.65" 144.9 x 90.6cm	114.10"x 71.31" 289.8 x 181.1cm	171.15"x 106.97" 434.7 x 271.7cm	228.20"x 142.62" 579.6 x 362.3cm	285.25"x 178.28" 724.5 x 452.8cm
Hd	8.21" (20.8cm)	16.40" (41.7cm)	32.80" (83.3cm)	49.21" (125.0cm)	65.61" (166.6cm)	82.01" (208.3cm)
距離	1.64' (0.5m)	3.28' (1.0m)	6.56' (2.0m)	9.84' (3.0m)	13.12' (4.0m)	16.40' (5.0m)

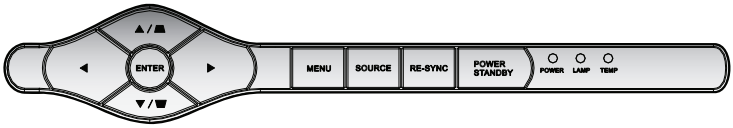
❖ 上図はユーザ参照用の目安です。

© 3M 2008. 版権所有

コントロールパネルおよびリモコン

機能を設定する方法は、次の 2 通りあります: リモコンおよびコントロールパネル。

コントロールパネルのボタン



Power/Standby（電源/スタンバイ）	15～16 ページの「プロジェクターの電源オン/オフ」を参照してください。
Re-Sync（再同期）	プロジェクターを自動的に入力ソースと同期化します。
Source（ソース）	[ソース] を押して入力信号を選択します。
Menu（メニュー）	メニューのオン/オフを切り替えます。
4 方向選択キー	Use ▲▼◀▶ を使ってメニューをナビゲートします。
ENTER	選択した項目を確定します。
▽/△ キーストン	プロジェクタを斜め方向から投写することにより生じる、画像のゆがみを調整します（±16度）。

© 3M 2008. 版権所有

リモコンのボタン	
Power（電源）	15～16 ページの「プロジェクターの電源オン/オフ」を参照してください。
Mute（消音）	音声を一時的に消します。このボタンをもう一度押すとロック解除されます。
Blank（ブランク）	ビデオを一時的に消します。このボタンをもう一度押すとロック解除されます。
Timer（タイマー）	「プレゼンテーションタイマー」の機能を開始します。このボタンをもう一度押すと終了します。（詳細は 29 ページをご参照ください）。
Freeze（画面のフリーズ）	[画面のフリーズ] ボタンを押すと、スクリーン画像が一時停止します。このボタンをもう一度押すとロック解除されます。
ディスプレー方式	オンスクリーンメニューの [アスペクト比] を表示し、お好みのアスペクト比を選択します。
ディスプレイモード	ディスプレイモードを、PC、写真、ビデオ、映画、sRGB、ユーザー の中から選択します。
マウスコントロール	このボタンを押して、ページ上のマウスを移動させます。
マウス右クリック	マウスを右クリックします。
マウス左クリック	マウスを左クリックします。
Page Up（ページアップ）	このボタンを押して、ページを上に移動します。
Page Down（ページダウン）	このボタンを押して、ページを下に移動します。
ズームイン	ズームインして画像を拡大します。
ズームアウト	ズームアウトして画像を縮小します。
4 方向選択キー	Use ▲▼◀▶ を使ってメニューをナビゲートします。
Re-Sync（再同期）	プロジェクターを自動的に入力ソースと同期化します。

© 3M 2008. 版権所有

Menu（メニュー）	プロジェクタのオンスクリーンメニューを表示/終了します。
Clear（クリア）	選択を消去します。
ENTER	選択した項目を確定します。
Source Lock（ソースロック）	全接続ポートを自動捜索するか、現在の接続ポートをロックするかを選択します。
Video（ビデオ）	コンポジットビデオソースを選択します。
S-Video（S-ビデオ）	S-VIDEO ソースを選択します。
VGA1	RGB1 入力または SCART ソースを選択します。
VGA2	RGB2 入力ソースを選択します。
DVI	DVI-D ソースを選択します。

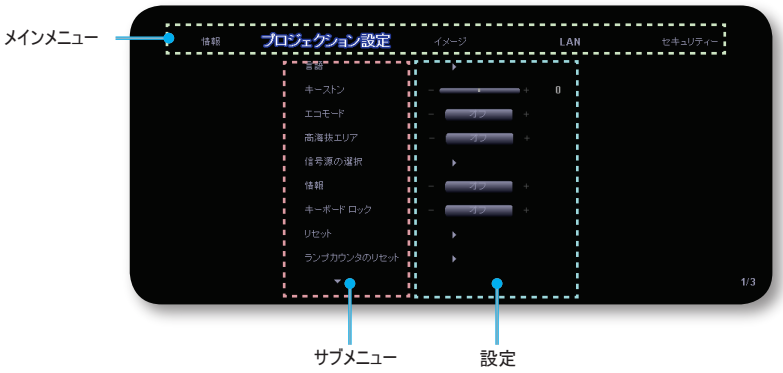
© 3M 2008. 版権所有

オンスクリーンディスプレイメニュー

本プロジェクタでは、多言語対応オンスクリーンメニューを使って、画像調整やさまざまな設定の変更を行うことができます。プロジェクタは自動的にソースを検出します。

操作方法

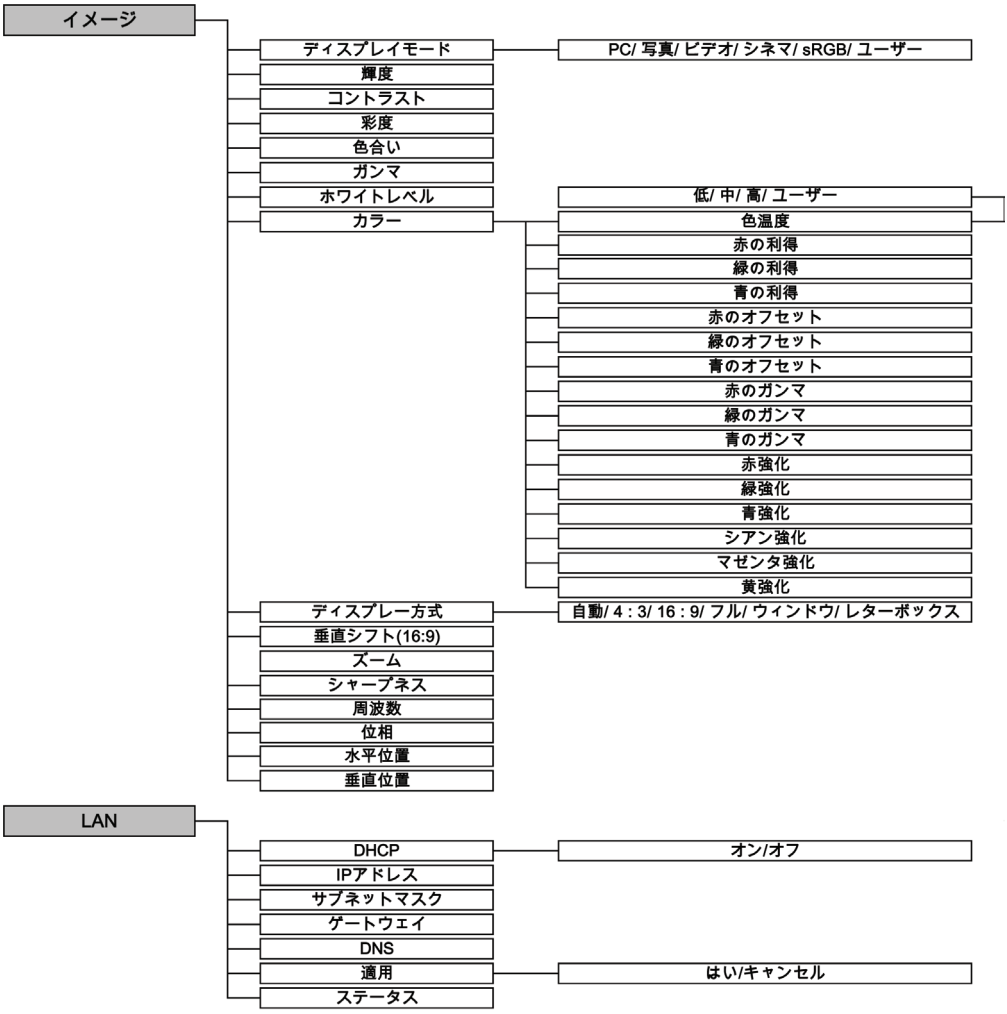
1. オンスクリーンメニューを開くには、リモコンまたはコントロールパネルの [メニュー] ボタンを押します。
2. OSD が表示されたら、◀▶ キーを使ってメインメニューの任意の項目を選択します。特定のページを選択し、▼ キーを押してサブメニューに進みます。
3. ▲▼ キーを使って目的の項目を選択し、◀▶ キーで設定を調整します。
4. サブメニューから次に調整したい項目を選択し、上記手順と同様に設定を調整します。
5. [Menu（メニュー）] ボタンを押すと設定が確定し、スクリーンはメインメニューに戻ります。
6. 終了するには、もう一度 [メニュー] ボタンを押します。オンスクリーンメニューが閉じ、プロジェクターは自動的に新しい設定を保存します。



メニューツリー1/2

© 3M 2008. 版権所有

メニューツリー2/2



© 3M 2008. 版権所有

情報

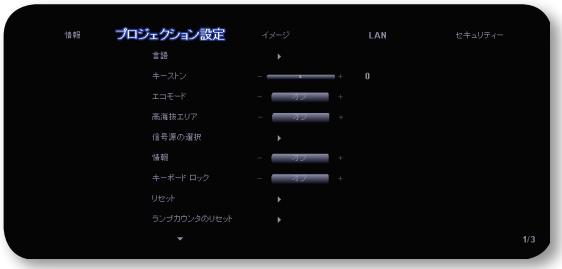
情報

画面にプロジェクタ情報を表示するには、以下の手順に従います。

- サービスセンター: 3M 世界的なサービスセンターの場所を表示します。

- ソース: 入力ソース情報を表示します。
- フォーマット: 投影画像の解像度を表示します。
- フレームレート: 投影画像のフレームレート:を表示します。
- ディスプレイモード: 画像があることを表示します。
- ディスプレー方式: 投影画像のアスペクトを表示します。
- 表示時間: 投射時間を表示します。
- ランプ使用時間: ランプの累計運転時間を表示します。
- DMD: DMD ネーティブ解像度を表示します。
- カラーホイール: カラーホイール:セグメントを表示します。
- 内部温度 : プロジェクタ機器の内部温度を表示します。

© 3M 2008. 版権所有



プロジェクション設定-1/3

言語

多言語対応オンスクリーンメニューをご希望の言語に設定します。▲ または ▼ キーを使ってお好みの言語を選択します。

[ENTER] を押すと選択が確定されます。

キーストン

◀ または ▶ を押すと、画像の垂直の歪みが調整されより正方形に近い画像が得られます。

エコモード

「オン」を選択してプロジェクタランプから低い輝度の使用を選択しますが、プロジェクタランプの寿命は長くなります。

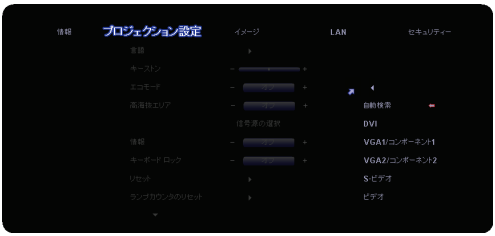
高海抜エリア

[オン] を選択すると高海抜エリアモードが有効になります。ファンが最高速度で連続動作し、高海抜エリアにおいてプロジェクターを適切に冷却します。

信号源の選択

信号源の選択をオンにします。▶ を押してサブメニューに入り、▲ または ▼ を使用して選択します。[ENTER] を押すと選択が確定されます。プロジェクタは、非選択状態の入力を検索しません。

© 3M 2008. 版権所有



情報

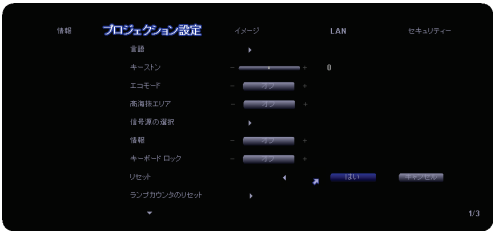
- オン:「オン」を選択して、画面にソース情報を表示します。
- オフ:「オン」を選択して、画面のソース情報を非表示にします。

キーボード ロック

キーボード ロック機能がオンになっているとき、コントロールパネルはロックされますが、プロジェクタはリモコンによって操作できます。この機能をキャンセルするには、リモコンを使うかコントロールパネルの「Enter」キーを7秒間押してこの機能をオフにします。

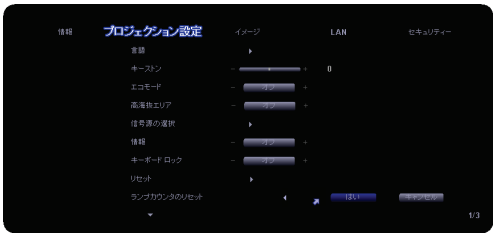
リセット

「はい」を押すと変更した値や設定を、工場出荷時設定に戻します。

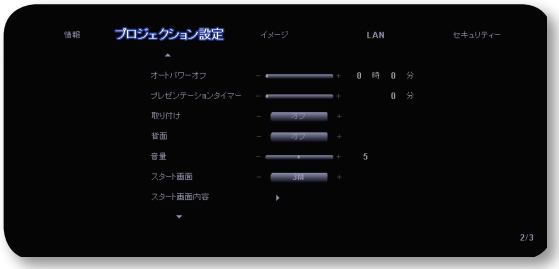


ランプカウンタのリセット

「はい」を選択してランプ交換後、ランプの寿命カウンタをリセットします。



© 3M 2008. 版権所有



プロジェクション設定-2/3

オートパワーオフ

カウントダウンタイマーの時間を設定します。カウントダウンタイマーは、プロジェクタへの入力信号が途切れると、カウントダウンを開始します。カウントダウンが終了すると、自動的にプロジェクタの電源が切れます。
（数分以内）

プレゼンテーションタイマー

プレゼンテーションのカウントダウンタイマーを設定します（分で）。タイマーを設定した後、リモコンの「タイマー」ボタンを押して機能を開始します。

最後の分で、タイマーは赤く変わります。タイマーが終了した後、リモコンの「タイマー」ボタンを再び押して画像を終了します。

取り付け

- オン:「オン」を選択すると、天井に取り付けたプロジェクタから投写することができるように画像の上下が反転します。
- オフ: 工場出荷時はこれに設定されています。

背面

- オン:「オン」を選択すると、透過スクリーンの裏側から投写できるように画像が反転します。
- オフ: 工場出荷時はこれに設定されています。

© 3M 2008. 版権所有

音量

- ◀を押すと音量が下がります。
- ▶を押すと音量が上がります。

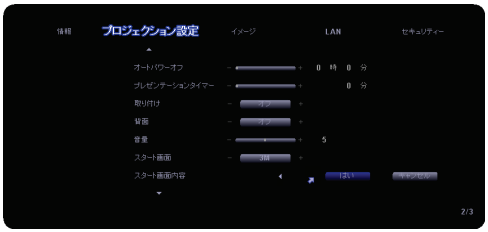
スタート画面

ここで、ご希望の起動画面を選択します。設定を変更する場合、OSD メニューを終了し次に開くときに新しい設定が有効になります。

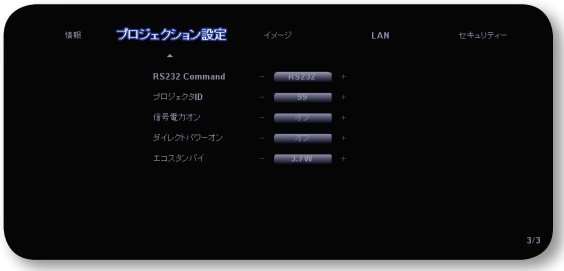
- 3M: 3M プロジェクタのデフォルトの起動画面。
- ユーザー:「スタート画面内容」機能から映像の記憶を使用します。

スタート画面内容

「はい」を押すと、ディスプレイ画面に表示された映像を直ちに取り込みます。



© 3M 2008. 版権所有



プロジェクション設定-3/3

RS232 Command

- RS232: プロジェクタを個別に RS232 から操作することができます。
- RJ45: Web ブラウザ（Internet Explorer）経由で LAN がプロジェクタを操作することができます。（工場出荷時の設定）

プロジェクタ ID

ID 定義はメニューで設定でき（範囲01~99）、RS232 によりプロジェクタを個別にコントロール可能です。RS232 コマンドの完全なリストについては、49 ページを参照してください。

信号電力オン

- オン: スタンバイモードで信号ソースをプロジェクタに差し込むと、プロジェクタは自動的にオンになります。
- オフ: プロジェクタを標準モードでオンにします。

NOTE
- 「信号電源オン」が有効になっているとき、エコスタンバイモードは 5.3W として自動設定されます。

ダイレクトパワーオン

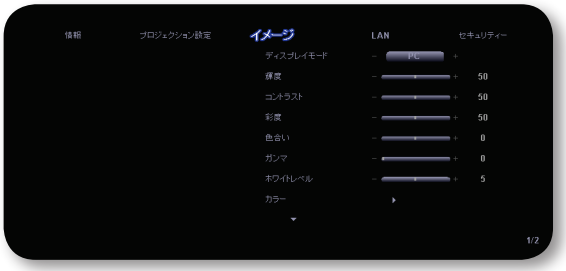
[オン] を選択するとオートパワーオンモードが有効になります。AC から電力が供給されると、プロジェクタコントロールパネルの「電源/スタンバイ」キーまたはリモコンの「電源」キーを押さなくても、プロジェクタの電源が自動的に入ります。

エコスタンバイ

- 3.7W: ワット損を保存します。
- 5.3W: 通常のスタンバイモードに戻ります。

NOTE
- 「エコノミックスタンバイ」モードが有効になっているとき（3.7W）、信号探知オートパワーオン機能は無効になります。

© 3M 2008. 版権所有



イメージ-1/2

ディスプレイモード

さまざまな映像方式用に最適化されたプリセット設定が用意されています。

- PC: コンピュータ/ノートパソコン用（最も明るい画像）
- 写真: 明るい環境下でカラーを最適化
- ビデオ: 明るい環境下でビデオを再生します。
- sRGB: 標準 PC カラー用（最大カラー解像度）
- ユーザー: ユーザー設定用。

輝度

画像の輝度を調整します。

- ◀ を押すと画像が暗くなります。
- ▶ を押すと画像が明るくなります。

コントラスト

コントラストは、画像や映像の最暗部（黒）と最明部（白）の差の度合いを調整します。コントラストを調整すると、画像の黒と白の量が変化します。

- ◀を押すと音量が下がります。
- ▶を押すと音量が上がります。

彩度

ビデオ映像を、白黒から完全飽和色まで調整します。

- ◀ を押すと画像の彩度が低くなります。
- ▶ を押すと画像の彩度が高くなります。

NOTE
•「彩度」機能は Video モードでのみサポートされます。

© 3M 2008. 版権所有

色合い

赤と緑のカラーバランスを調整します。

- ◀を押すと画像の緑が強くなります。
- ▶ 押すと画像の赤が強くなります。

ガンマ

この装置には、4 のプリセットガンマカーブが付いています。初期セットアップと微調整が完了すると、ガンマ調整ステップを使用して画像出力を最適化します。

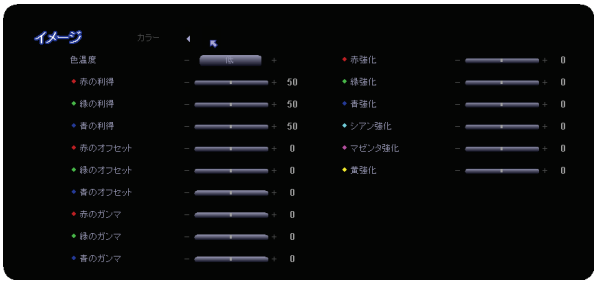
ホワイトレベル

ホワイト レベルを使って DMD チップのホワイトレベルを設定します。0 は最低レベル、10 は最大レベルを表します。画像をより明るくしたい場合は、最大設定方向に調整します。画像をよりスムーズに、より自然にしたい場合は、最小設定方向に調整します。

カラー

- 色温度: 色温度を調整します。温度が高いと、青みの強い冷たい雰囲気の映像になり、温度が低いと、赤みの強い暖かい雰囲気の映像になります。

  色設定アイテムを調整するとき、色温度は [ユーザー] として自動的に設定されます。この設定 [ユーザー] は、すべてのディスプレイモードで同じです。

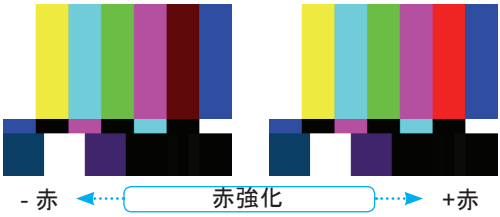


- 赤の利得/ 緑の利得/ 青の利得: 色のコントラストを個々に調整します。
- 赤のオフセット/ 緑のオフセット/ 青のオフセット: 色の輝度を個々に調整します。

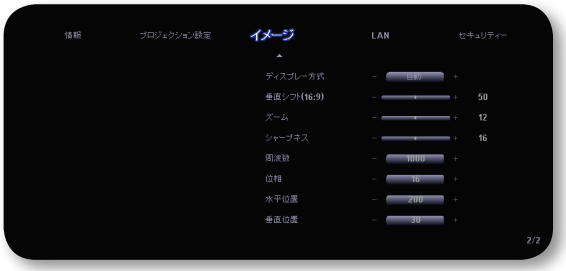
© 3M 2008. 版権所有

- 赤のガンマ/ 緑のガンマ/ 青のガンマ: 色の ガンマカーブを個々に調整します。
- 赤強化/ 緑強化/ 青強化/ シアン強化/ マゼンタ強化/ 黄強化: 色の彩度を個々に調整します。

  例:



© 3M 2008. 版権所有



イメージ-2/2

ディスプレー方式

ここで、ご希望のアスペクト比を選択します。

- 自動 : 元の幅−高さ比に画像を保ち、水平または垂直ピクセルがネーティブでフィットするように画像を最大限に高めます。
- 4:3 : 入力ソースは、標準の投写スクリーンサイズに合うようリサイズされます。
- 16:9 : 入力ソースは、画面の幅に合うようリサイズされます。
- フル : 幅（1280 ピクセル）と高さ（800ピクセル）で全画面にフィットするように、画像をリサイズします。
- ウィンドウ: 4:3 映像が 16:9 スクリーンからはみ出す場合、「Window」モードを選択すると、投写距離を変更することなく映像をスクリーンサイズにリサイズすることができます。
- レターボックス: 16x9 ではない LetterBox ソースを投写する場合や、16x9 外部レンズを使用して画像を 2.35:1 アスペクト比で最大解像度により投写する場合に選択します。

垂直シフト（16:9）

アスペクト比を 16:9 に設定しているときは、ここで画像位置を上下に調整します。

- ◀ を押すと画像が下に移動します。
- ▶ を押すと画像が上に移動します。

ズーム

- ◀ を押すと映像のサイズが小さくなります。
- ▶ を押すとスクリーンに投写された映像が拡大します。

© 3M 2008. 版権所有

シャープネス

画像のシャープネスを調整します。

- ◀を押すとシャープネスが弱くなります。
- ▶を押すとシャープネスが強くなります。

NOTE
- [周波数]、[位相]、[水平位置]、[垂直位置] 機能がコンピュータモードでのみサポートされています。

周波数

「周波数」を調整して、ディスプレイデータ周波数を、コンピュータのグラフィックカード周波数に適合させます。映像に縦の縞模様やちらつきが表れる場合は、この機能を使って調整します。

位相

ディスプレーデータ周波数を変更して、コンピュータのグラフィックカード周波数に適合させます。映像に縦の縞模様やちらつきが表れる場合は、この機能を使って調整します。

水平位置

- ◀を押すと画像が左に移動します。
- ▶を押すと画像が右に移動します。

垂直位置

- ◀を押すと画像が下に移動します。
- ▶を押すと画像が上に移動します。

© 3M 2008. 版権所有

LAN

DHCP

- オン: DHCP サーバからプロジェクタに IP アドレスを自動的に割り当てます。
- オフ: IP アドレスを手動で割り当てます。

IP アドレス

IP アドレスを選択します。

サブネットマスク

サブネットマスク番号を選択します。

ゲートウェイ

プロジェクタに接続されたネットワークのデフォルトゲートウェイを選択します。

DNS

DNS 番号を選択します。

適用

[はい] を押すと選択が適用されます。

ステータス

ネットワーク状態:を表示します。

© 3M 2008. 版権所有

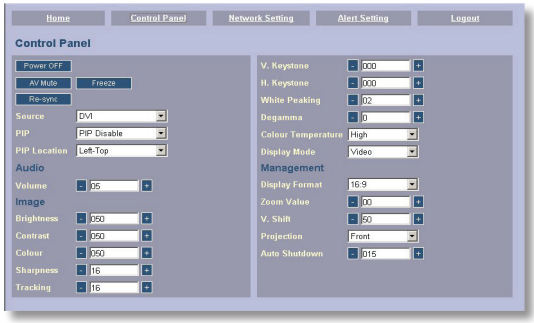
Web ブラウザを使用してプロジェクタを操作する方法

1. ダイアログボックスに新しい IP、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNS を入力します。

2. 適用を選択し、[Enter] ボタンを押して設定プロセスを有効にします。
3. お使いの Web ブラウザを開き、OSD LAN 画面から入力すると、次のようなWebページが表示されます。

NOTE
- プロジェクタの IP アドレスを使用すると、サービスセンターにリンクすることができません。

4.「コントロールパネル」開いてプロジェクタを操作します。



© 3M 2008. 版権所有

例:

Microsoft Internet Explorer（IE）Web ブラウザを使用してプロジェクタを操作します。IP アドレスは http: // 10.0.50.100 です。

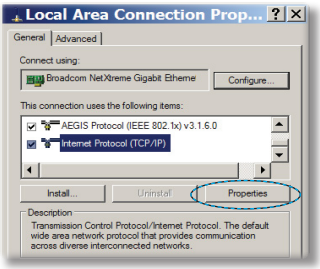
ステップ 1: プロジェクタの LAN 機能から IP アドレス（10.0.50.100）を検索します。

ステップ 2: 適用を選択し、「Enter」ボタンを押して機能を送信するか、「メニュー」キーを押して終了します。

ステップ 3: ネットワーク接続を開くには、[スタート]、[コントロールパネル]、[ネットワークとインターネット接続]、[ネットワーク接続] を続けてクリックします。設定する接続をクリックし、次に、

[ネットワークタスク] の下で、[この接続の設定を変更する] をクリックします。

ステップ 4: [全般] タブの [この接続は次のアイテムを使用する] の下で、[インターネットプロトコル（TCP/IP）] をクリックし、[プロパティ] をクリックします。

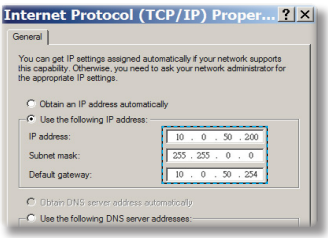


ステップ 5: [次のIPアドレスを使用する] をクリックし、次のように入力します。

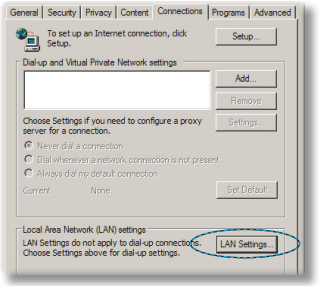
1）*IP アドレス: 10.0.50.XXX*

2）*サブネットマスク: 255.255.0.0*

3）*デフォルトのゲートウェイ: 10.0.50.254*

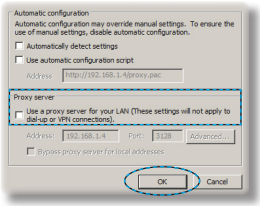


ステップ 6: インターネットオプションを開くには、IE Web ブラウザをクリックし、インターネットオプションをクリックし、[接続タブ] 続いて [LAN設定] をクリックします。



© 3M 2008. 版権所有

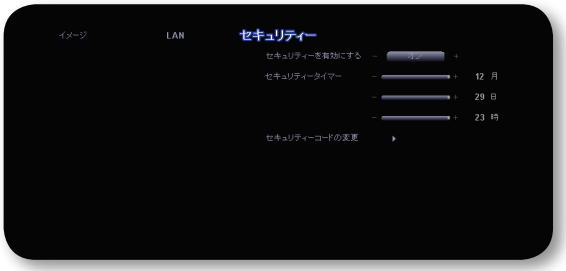
ステップ7: [構内通信網（LAN）設定] ダイアログボックスが表示されたら、[プロキシサーバ領域] で [LANのプロキシサーバを使用するチェックボックス] をキャンセルし、[OK] ボタンを 2 度クリックします。



ステップ8: IE を開き、URL に 10.0.50.100 の IP アドレスを入力し、[Enter] キーを押します。次のように、Web ページが表示されます。

ステップ9:「コントロールパネル」を開いてプロジェクタを操作します。

© 3M 2008. 版権所有



セキュリティー

セキュリティーを有効にする

- オン: [オン] を選択すると、プロジェクタの電源を入れるときにセキュリティー認証を行います。
- オフ: [オフ] を選択すると、セキュリティー認証を行うことなくプロジェクタの電源を入れることができます。

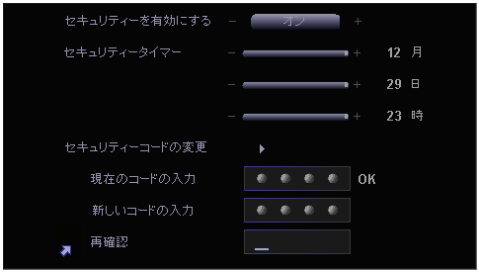
セキュリティータイマー

この機能を選択して、時間（月/日/時）をプロジェクタの使用可能時間数を設定します。設定した時間が経過すると、プロジェクタから再度パスワードを入力するよう要求されます。（リモコンの数字ボタンを使用します。パスワードを変更するには、パスワードセキュリティコードの変更に従ってください）。

セキュリティーコードの変更

■ 最初:

1. *▶ を押してパスワードを設定します。*
2. *パスワードは4桁で、デフォルトでは「0000」に設定されています。（最初）*
3. *リモコンの数字ボタンを押してパスワードを入力し、[ENTER] キーを押して確定します。*



© 3M 2008. 版権所有

- パスワード変更:
  1. [Enter] を押して古いパスワードを入力します。
  2. 数字ボタンを使って現在のパスワードを入力し、「Enter」キーを押して確認します。
  3. リモコンの数字ボタンを使って新しいパスワード（4桁長）を入力し、「Enter」キーを押して確定します。
  4. もう一度新しいパスワードを入力し、「ENTER」キーを押して確定します。

© 3M 2008. 版権所有

故障かなと思ったら

プロジェクタに問題が発生した場合は、以下をご参照ください。それでも問題が解決しない場合、最寄りの販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。

問題：スクリーンに何も画像が表示されない

- すべてのケーブルと電源が、「設置方法」の章に記載されている手順どおりに正しく接続されていることを確認してください。
- コネクタのピンが曲がっていないか、または壊れていないか確認してください。
- プロジェクターランプが正しく取り付けられているか確認してください。「ランプの交換」を参照してください。
- レンズキャップが付いていないか、また、プロジェクタの電源が入っているか確認してください。
- 「ブランク」機能がオンに設定されていないか確認してください。

問題：映像の両端が切れる、または映像に乱れやノイズが発生する

- リモコンまたはコントロールパネルで [再同期] を押します。
- PC 使用時:

  Windows 3.x:

  1. [Windows Program Manager] で、[Main] グループの [Windows Setup] アイコンをダブルクリックします。
  2. ディスプレイ解像度設定が 1600 x 1200 以下であることを確認します。

  Windows 95, 98, 2000, XP:

  1. [マイコンピュータ] アイコンから[コントロールパネル] フォルダを開き、[画面] アイコンをダブルクリックします。
  2. [設定] タブを選択します。
  3. [詳細] ボタンをクリックします。

  それでもプロジェクタから画像全体が投写されない場合は、現在使用しているモニタディスプレイを変更する必要があります。次のステップをご参照ください。

  4. 解像度設定が 1600 x 1200 解像度以下であることを確認します。

© 3M 2008. 版権所有

5. [Monitor（モニタ）] タブの [Change（変更）] ボタンを選択します。
6. [Show all devices（全デバイス表示）] をクリックします。次に、SP ボックスで [Standard monitor types（標準モニタタイプ）] を選択し、[Models（モデル）] ボックスで必要な解像度モードを選択します。

- ノートパソコン使用時 :
  1. まず、上記の手順に従ってコンピュータの解像度を調整します。
  2. 次に、トグル出力設定を押します。例 : [Fn]+[F3]

HP & Compaq	⇨	[Fn]+[F4]	IBM	⇨	[Fn]+[F7]
Dell	⇨	[Fn]+[F8]	NEC	⇨	[Fn]+[F3]
ゲートウェイ	⇨	[Fn]+[F4]	東芝	⇨	[Fn]+[F5]

Mac アップル :
システム環境設定⇨ディスプレイ⇨調整⇨ミラーディスプレイ

- 解像度を変更できない場合やモニタがフリーズした場合は、プロジェクターを含むすべての機器を再起動してください。

問題 : ノートパソコンの画面に、投写映像が表示されない

- ノートパソコン使用時 :

  ノートパソコンの機種によっては、第二ディスプレイ機器使用中は、スクリーンが自動的に無効となります。再びスクリーンを有効にする方法は機種によって異なります。詳細につきましては、お使いのコンピュータの取扱説明書をご参照ください。

問題 : 画像が乱れる、またはちらつく

- [位相] を使って修正してください。（詳細は 36 ページをご参照ください）。
- コンピュータのモニタのカラー設定を変更してください。

問題 : 映像に縦の縞模様が出る

- [周波数] を調整してください。（詳細は 36 ページをご参照ください）。
- グラフィックカードのディスプレイモードが製品と一致しているか確認し、一致していない場合は再設定してください。

© 3M 2008. 版権所有

問題：画像のピントが合っていない

- プロジェクタレンズのフォーカスリングで調整してください。
- プロジェクタスクリーンを確認してください（詳細は 18～19 ページをご参照ください）。

問題：16:9 DVDを再生表示しているとき、映像が伸びる

プロジェクタは自動的に 16:9 DVD を検出し、デフォルトの 4:3 設定により全画面サイズへとデジタル調整することで、アスペクト比を調整します。

それでも映像が伸びるときは、次の手順に従ってアスペクト比を変更する必要があります。

- 16:9 DVD を再生している場合は、DVD プレーヤーのアスペクト比を 4:3 に設定してください。
- DVD プレーヤーでアスペクト比 4:3 を選択できない場合は、オンスクリーンメニューでアスペクト比を 4:3 に設定してください。

問題：映像が反転する

- OSD から「プロジェクション設定-2/3 ⇨「取り付けまたは背面」を選択し、投射方向を調整します。（詳細は 29 ページをご参照ください）。

問題：ランプが消える、またはランプから破裂音がする

- ランプが寿命に近づくと、ランプはいずれ切れます。また、大きな破裂音が発生することがあります。この場合、ランプモジュールを交換しない限り、プロジェクターの電源を入れることはできません。ランプを交換するには、「ランプの交換」に記載の手順に従ってください。
（詳細は 47 ページをご参照ください）。

問題：LED 点灯メッセージ

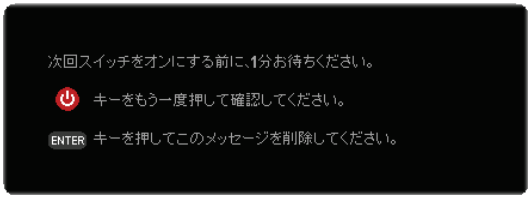
メッセージ	電源 LED		温度 LED	ランプ LED
	（青）	（赤）		
スタンバイ状態 （電源コード接続済）	○	☼	○	○
警告	点滅	○	○	○
通常モード	☼	○	○	○
冷却	○	点滅	○	○
エラー（ランプトラブル）	○	○	○	☼
エラー（ファントラブル）	○	○	○	点滅
エラー（過熱）	○	○	☼	○

NOTE
• 点灯⇨ ☼
消灯⇨ ○

© 3M 2008. 版権所有

問題 : 警告メッセージ

- 電源オフ時:



- ランプ交換 :

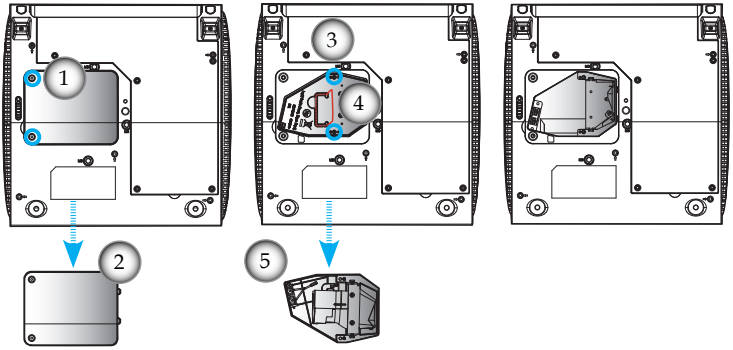
© 3M 2008. 版権所有

ランプの交換

プロジェクタは、ランプの使用時間を記録します。寿命が近づくと警告メッセージが表示されます:

⚠
- 警告：ランプ周辺は高熱になっています！約 30 分間お待ちいただき、ランプの熱が冷めてから交換してください。

このメッセージが表示された場合は、すぐにランプを交換してください。ただし、ランプを交換する前に、プロジェクタが十分冷却されるまで約 30 分お待ちください。



⚠
- 警告：怪我を防ぐため、ランプを落下させたり、ランプのバルブに触れることのないようご注意ください。バルブが落下すると粉々に砕けて飛び散り、怪我をする恐れがあります。

ランプ交換手順：

1. ［電源/スタンバイ］ボタンを押して電源を切ります。
2. ランプが十分冷却されるまで約 30 分間お待ちください。
3. 電源コードを外します。
4. カバーに取り付けられている 2 本のネジを、ドライバーで取り外します。❶
5. カバーを押し上げて取り外します。❷
6. カバーに取り付けられている 2 本のネジを、ドライバーで取り外します。❸
7. ランプハンドルを慎重に引っ張ります。❹
8. ランプモジュールを取り外します。❺

ランプモジュールを交換し、上記の手順を逆に繰り返します。

© 3M 2008. 版権所有

互換モード

モード	解像度	（アナログ）		（デジタル）	
		垂直周波数（Hz）	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	水平周波数（kHz）
VGA	640 x 350	70	31.5	70	31.5
VGA	640 x 350	85	37.9	85	37.9
VGA	640 x 400	85	37.9	85	37.9
VGA	640 x 480	60	31.5	60	31.5
VGA	640 x 480	72	37.9	72	37.9
VGA	640 x 480	75	37.5	75	37.5
VGA	640 x 480	85	43.3	85	43.3
VGA	720 x 400	70	31.5	70	31.5
VGA	720 x 400	85	37.9	85	37.9
SVGA	800 x 600	56	35.2	56	35.2
SVGA	800 x 600	60	37.9	60	37.9
SVGA	800 x 600	72	48.1	72	48.1
SVGA	800 x 600	75	46.9	75	46.9
SVGA	800 x 600	85	53.7	85	53.7
XGA	1024 x 768	60	48.4	60	48.4
XGA	1024 x 768	70	56.5	70	56.5
XGA	1024 x 768	75	60.0	75	60.0
XGA	1024 x 768	85	68.7	85	68.7
* SXGA	1152 x 864	70	63.8	70	63.8
* SXGA	1152 x 864	75	67.5	75	67.5
* SXGA	1152 x 864	85	77.1	85	77.1
* SXGA	1280 x 1024	60	63.98	60	63.98
* SXGA	1280 x 1024	75	79.98	75	79.98
* SXGA	1280 x 1024	85	91.1	85	91.1
* SXGA+	1400 x 1050	60	63.98	60	63.98
* UXGA	1600 x 1200	60	75	60	75

NOTE
- 注: “*” は圧縮コンピュータ画像です。

モード	解像度	（アナログ）		（デジタル）	
		垂直周波数（Hz）	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	水平周波数（kHz）
MAC LC 13”	640 x 480	66.66	34.98	***	***
MAC II 13”	640 x 480	66.68	35	***	***
MAC 16”	832 x 624	74.55	49.725	***	***
MAC 19”	1024 x 768	75	60.24	***	***
* MAC	1152 x 870	75.06	68.68	***	***
MAC G4	640 x 480	60	31.35	***	***
i MAC DV	1024 x 768	75	60	***	***
* i MAC DV	1152 x 870	75	68.49	***	***
* i MAC DV	1280 x 960	60	60	***	***

© 3M 2008. 版権所有

RS232 プロトコル機能リスト

Baud Rate : 9600 Data Bits: 8
Parity: None Stop Bits: 1
Flow Control : None UART16550 FIFO: Disable

SEND to projector

232 Code	Function		Projector Return	Description
IDooIR101	Power ON		OK<CR>	oo=01-99, projector's ID, oo=00 is for all projectors.
IDooIR100	Power OFF		OK<CR>	<CR> is a CarriageReturn code : 0x13
IDooIR001	Eco Mode On		OK<CR>	
IDooIR002	Eco Mode Off		OK<CR>	
IDooIR003	Resync.		OK<CR>	
IDooIR004	Freeze		OK<CR>	
IDooIR005	Unfreeze		OK<CR>	
IDooIR006	Source lock on		OK<CR>	
IDooIR007	Source lock off		OK<CR>	
IDooIR008	Mute On		OK<CR>	
IDooIR009	Mute Off		OK<CR>	
IDooIR010	Zoom plus		OK<CR>	
IDooIR011	Zoom minus		OK<CR>	
IDooIR012	up (Pan under zoom)		OK<CR>	
IDooIR013	down (Pan under zoom)		OK<CR>	
IDooIR014	left (Pan under zoom)		OK<CR>	
IDooIR015	right (Pan under zoom)		OK<CR>	
IDooIR016	Reset		OK<CR>	
IDooIR017	Information On		OK<CR>	
IDooIR018	Information Off		OK<CR>	
IDooIR020	Source select	DVI	OK<CR>	
IDooIR021	〃	VGA1	OK<CR>	
IDooIR022	〃	VGA2	OK<CR>	
IDooIR023	〃	S-Video	OK<CR>	
IDooIR024	〃	Video	OK<CR>	
IDooIR026	Blank On		OK<CR>	
IDooIR027	Blank Off		OK<CR>	
IDooIR030	Display Format	4:3	OK<CR>	
IDooIR031	〃	16:9	OK<CR>	
IDooIR032	〃	Full	OK<CR>	
IDooIR033	〃	Window	OK<CR>	
IDooIR034	〃	Ltr. Box	OK<CR>	
IDooIR038	〃	Auto	OK<CR>	
IDooIR035	Color Temperature	Low	OK<CR>	
IDooIR036	〃	Medium	OK<CR>	
IDooIR037	〃	High	OK<CR>	
IDooIR048	Logo	3M	OK<CR>	
IDooIR049	〃	User	OK<CR>	
IDooIR050	Display Mode	PC	OK<CR>	
IDooIR051	〃	Photo	OK<CR>	
IDooIR052	〃	Video	OK<CR>	
IDooIR053	〃	Cinema	OK<CR>	
IDooIR054	〃	sRGB	OK<CR>	
IDooIR055	〃	User	OK<CR>	
IDooIR060	Mounting	Off	OK<CR>	
IDooIR061	〃	On	OK<CR>	
IDooIR062	Rear	Off	OK<CR>	
IDooIR063	〃	On	OK<CR>	
IDooIR069	Logo Capture		OK<CR>	
IDooIR070	Signal Power On	On	OK<CR>	
IDooIR071	Signal Power On	Off	OK<CR>	
IDooIR072	High Altitude	On	OK<CR>	
IDooIR073	High Altitude	Off	OK<CR>	
IDooIR074	Keypad Lock	On	OK<CR>	
IDooIR075	Keypad Lock	Off	OK<CR>	
IDooIR076	Direct Power On	On	OK<CR>	
IDooIR077	Direct Power On	Off	OK<CR>	
IDooIR078	Eco.Standby	On	OK<CR>	
IDooIR079	Eco.Standby	Off	OK<CR>	
IDooIR080nnn	Brightness		OK<CR>	nnn=000-100 , osd show value 0~100.
IDooIR081nnn	Contrast		OK<CR>	nnn=000-100 , center is 50
IDooIR082nnn	Volume		OK<CR>	nnn=000-010 , center is 5
IDooIR083nnn	White Intensity		OK<CR>	nnn=000-010
IDooIR084nnn	Sharpness		OK<CR>	nnn=001-032
IDooIR085nnn	Phase		OK<CR>	nnn=000-063
IDooIR087nnn	V. Shift		OK<CR>	nnn=000-100
IDooIR088nnn	Projector ID		OK<CR>	nnn=001-099
IDooIR089nnn	V. Keystone		OK<CR>	nnn= -40 ..... 000 ..... 040 , eg: “IDooIR088035 “ will set ver.keystone value as +35
IDooIR090nnn	Auto Shutdown		OK<CR>	nnn=000-180, unit is 10 minutes
IDooIR091nnn	Presentation Timer		OK<CR>	nnn=000-099
IDooIR092nnn	Saturation		OK<CR>	nnn=000-100
IDooIR093nnn	Gamma		OK<CR>	nnn=000-003 , Gamma Curve only has 4 lines.

© 3M 2008. 版権所有

SEND from projector automatically

when got invalid command	NG<CR>	
when standby/warming/cooling/out of range	INFOn<CR>	n : 0/1/2/3 = standby / warm-up / cooling / out range

READ from projector

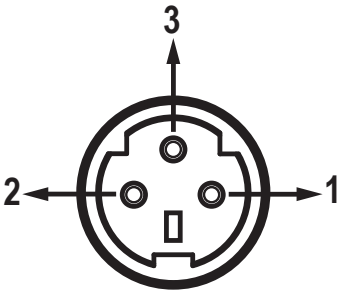
232 Code	Function	Projector Return	Description
IR098	Information	OKabbbbcddddef<CR>	a : 1/0=on/off bbbb : LampHour c : source 0/1/2/3/4/5= none/dvi/vga1/vga2/s-video/video dddd : FW version e : display mode f : status 0/1/2/3 = standby/warm-up/cooling/out range
IR099	Info. to web only	OK[data] <CR>	(!!! Caution !!! data[ ] are all ASIC character.) data[0] : Power 1/0=on/off data[1] : Lamp lit 1/0=ok/failed. data[2] : Eco Mode 1/0=on/off data[3] : Freeze 1/0=on/off data[4] : Source Lock 1/0=on/off data[5] : Mute 1/0=on/off data[6] : Information 1/0=on/off data[7] : Blank 1/0=on/off data[8] : High Altitude 1/0=on/off data[9] : Keypad Lock 1/0=on/off data[10] : -none- 0 data[11] : Signal Power On 1/0=on/off data[12] : Direct Power On 1/0=on/off data[13] : Eco Standby 1/0=on/off data[14] : Source 0/1/2/3/4/5/6= None/DVI/VGA1/VGA2/S-Video/Video data[15] : Display format 0/1/2/3/4/5=Auto/4:3/16:9/Full/window/LetterBox data[16] : Display mode 0/1/2/3/4/5= PC/Photo/Video/Cinema/sRGB/User data[17] : Colour temperature 0/1/2/=low/med/high data[18] : Gamma 0/1/2/3 data[19] : -none- 0 data[20] : Logo 0/1=3M/User data[21] : Mounting 1/0=on/off data[22] : Rear 1/0=on/off data[23..24] : Projector ID XX data[25..26] : Volume XX data[27..28] : Sharpness XX data[29..30] : Phase XX data[31..32] : White Intensity XX data[33..34] : Zoom XX data[35..37] : Brightness XXX data[38..40] : Contrast XXX data[41..43] : V Image Position XXX data[44..46] : Ver. keystone XXX data[47..49] : Auto Power Off XXX data[50..52] : Sleep Timer XXX

Projector SEND to lan module

232 Code	Function	Lan module Return	Description
IR110n	alarm inform		n : 0/1/2/3/4/5: Normal/Thermal Switch Error/Fan Lock/Over Temperature/Lamp Hours Running Out/Lamp Fail
IR04901?	Query lan module	IR25901n	n : n=AAAAAAAANNNNNNNNGGGGGGGGDDDDDDDDPC A: IP Address N: Subnet Mask G: Gateway D: DNS P: DHCP Mode(0/1: Off/ON) C: RJ-45 Connector State(0/1: Disconnect/Connect)
IR23904n	Set lan module	IDooIR03904	n : n=AAAAAAAANNNNNNNNGGGGGGGGDDDDDDDD A: IP Address N: Subnet Mask G: Gateway D: DNS
IR04905n	Set lan module	IDooIR03905	n : 1/0=DHCP on/off
IR03903	Reset lan module		

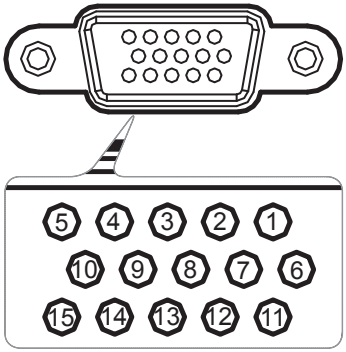
© 3M 2008. 版権所有

RS232 端子



ピン番号	信号名	I/O（プロジェクタ側）
1	TXD	OUT（出力）
2	RXD	IN（入力）
3	GND	—

VGA 入力端子



ピン番号	信号名
1	R（赤）/Cr
2	G（緑）/Y
3	B（青）/Cb
4	NC
5	GND
6	GND
7	GND
8	GND
9	DDC 5V
10	HOT–DET
11	NC
12	DDC 日付
13	HS/CS
14	VS
15	DDC クロック

© 3M 2008. 版権所有

規制と安全に関する通知

この付録はプロジェクタの一般的通知を一覧表示しています。

FCC 通知

本装置は、FCC 基準パート 15 に準ずる Class B のデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性のある電磁障害を規制するために制定されたものです。本装置は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。

しかしながら、特定の設置状況においては電波障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源をオンオフしてみます。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお薦めします。

- 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置と受信機の電源系列を別の回路にする。
- 販売店やラジオ/ビデオの専門技術者に問い合わせる。

通知: シールドされたケーブル

他のコンピュータ装置への接続は、FCC 規制への準拠を守るため、すべてシールドされたケーブルを使用して行われる必要があります。

注意事項

製造元の明確な許可を受けることなく、本体に承認されていない変更や改造が行われた場合には、FCC によって与えられた、このコンピュータを使用する権利が規制される場合があります。

© 3M 2008. 版権所有

操作条件

本製品は FCC 規則パート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に規制されます:

1.電波障害を起こさないこと、
2.誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

通知: カナダのユーザー

この Class B デジタル機器は、カナダ ICES-003 に準拠しています。

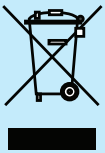
Remarque à l'intention des utilisateurs canadiens

Cet appareil numerique de la classe B est conforme a la norme NMB-003 du Canada.

EU 諸国に対する適合宣言

- 電磁互換指令2004/108/EC
- 低電壓指令2006/95/E

廃棄に関する指示



廃棄するとき、この電子デバイスをごみ箱に捨てないでください。汚染を最小限に抑え地球環境を最大限に保護するため、このデバイスをリサイクルしてください。

© 3M 2008. 版権所有